バリアフリー教室 in 東京家政大学

東京運輸支局では令和4年5月17日(火)、24日(火)に、東京家政大学教育福祉学科で学ばれている学生を対象としたバリアフリー教室を開催しました。当日は、自立生活センター・北のご協力のもと、車いす体験、視覚障がい者擬似体験、高齢者疑似体験及び介助体験等を行いました。

[開催概要]

●日 時:令和4年5月17日(火)、24日(火) 両日とも15:20~17:20

●場 所:東京家政大学

●参加者:教育福祉学科学生 17日:24名、24日:25名

●主 催:東京運輸支局

●協 力:自立生活センター・北

[プログラム]

- ●オリエンテーション
 - ・車いすの操作方法の説明等
- ●体験学習
 - 車いす体験及び介助体験
 - 視覚障がい者擬似体験及び介助体験
 - 高齢者擬似体験及び介助体験
- ●質疑応答
 - 体験に関すること
 - バリアフリー施策に関すること



高齢者疑似体験の体験風景

参加者の感想

- ・バリアフリーの知識だけではなく実際に体験することの大切さがわかり、より理解を深めることができた。
- ・法や施策への障がい当事者参画の機会があると聞いて安心した。
- 自分ができることを考え実行することの大切さを学んだ。
- ・高齢者体験は思った以上に動きにくく驚いた。
- 今後困っている方がいたら助けたい。
- ホームドアは全ての駅にあった方がいいが、多額のお金が必要で簡単でないことがわかった。
- 当事者の立場に立ち当事者の声を聞くことの大切さがわかった。

体験風景





<u>単いす体験</u>





視覚障がい者擬似体験